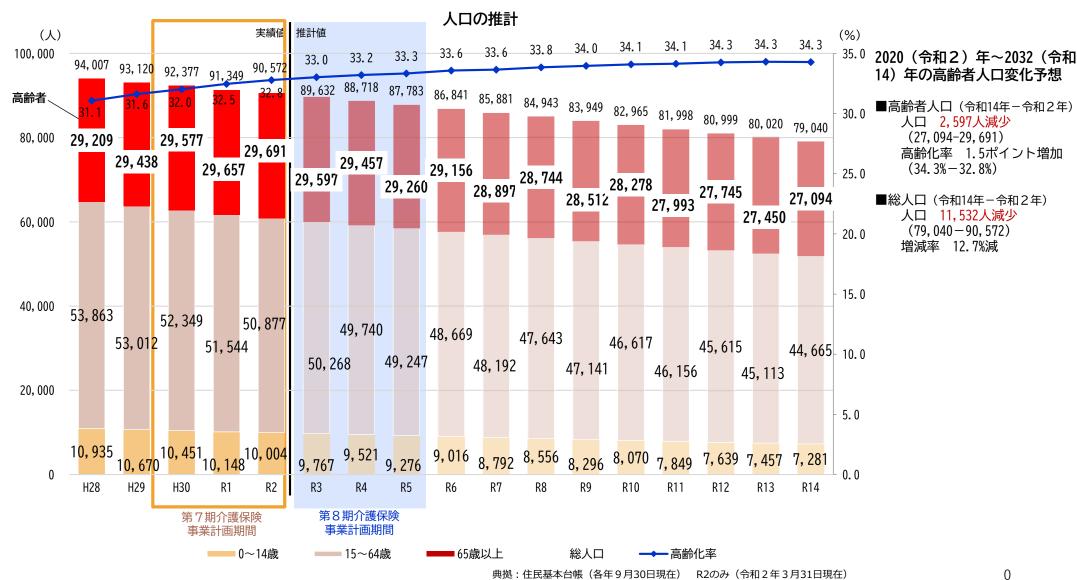
●人口推計 (総人口と高齢者)

ポイント

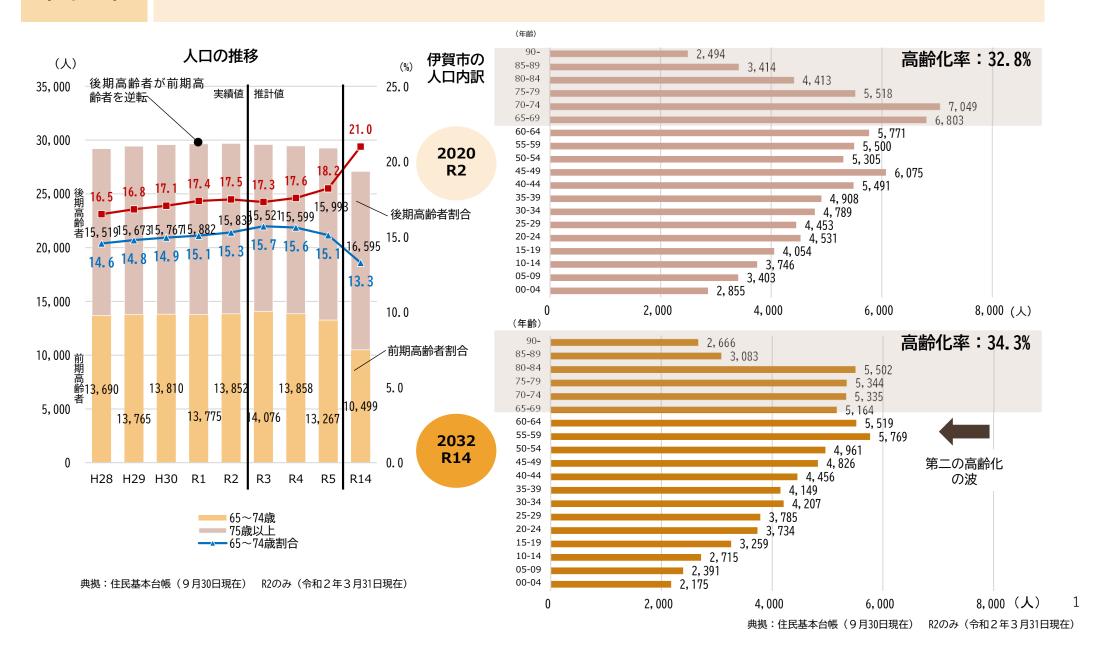
高齢者人口はやや減少傾向なるも、高齢化率は緩やかに上昇



●人口推計(高齢者の内訳) 2

ポイント

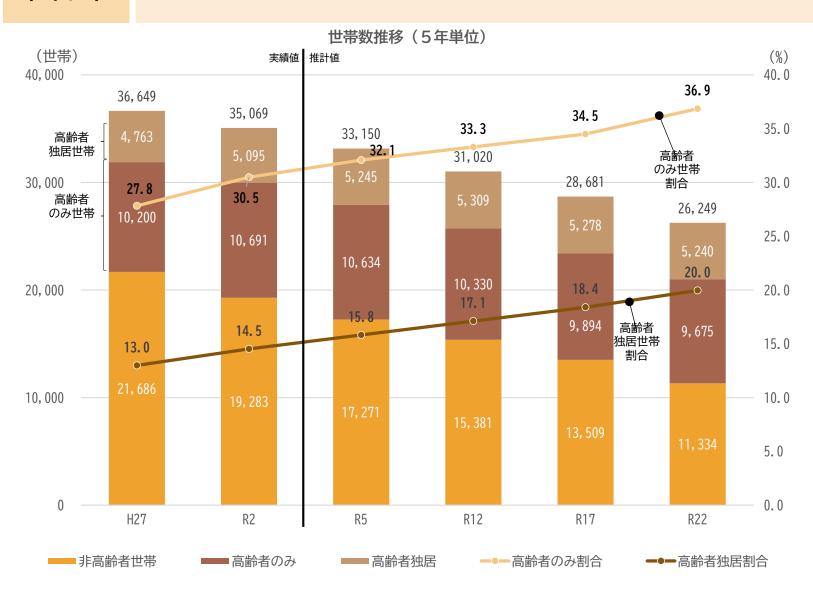
近年、後期高齢者が前期高齢者を上回ったまま推移し、差は開く傾向



●人口推計(世帯) 3

ポイント

高齢者のみ世帯、高齢者独居世帯が占める割合は右肩上がり



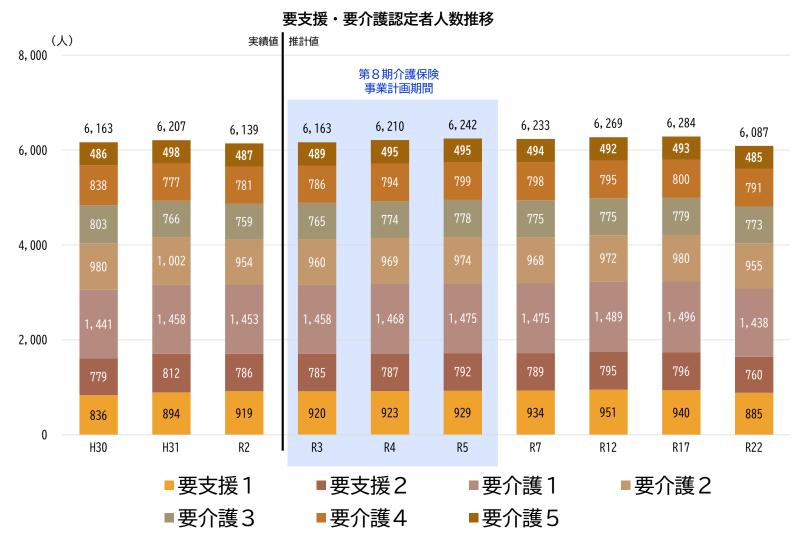
2015 (平成27) 年~2040 (令和22) 年の世帯数変化予想

- ■高齢者のみ世帯(令和22年-平成27年) 525世帯減少(9,675-10,200) 9.1ポイント増加(36.9%-27.8%)
- ■高齢者独居世帯(令和22年-平成27年) 477世帯増加(5,240-4,763) 7ポイント増加(20.0%-13.0%)

●要支援・要介護認定者

ポイント

要支援・要介護認定者は増加傾向



2020(令和2)年~2025(令和7) 年の認定者数推計

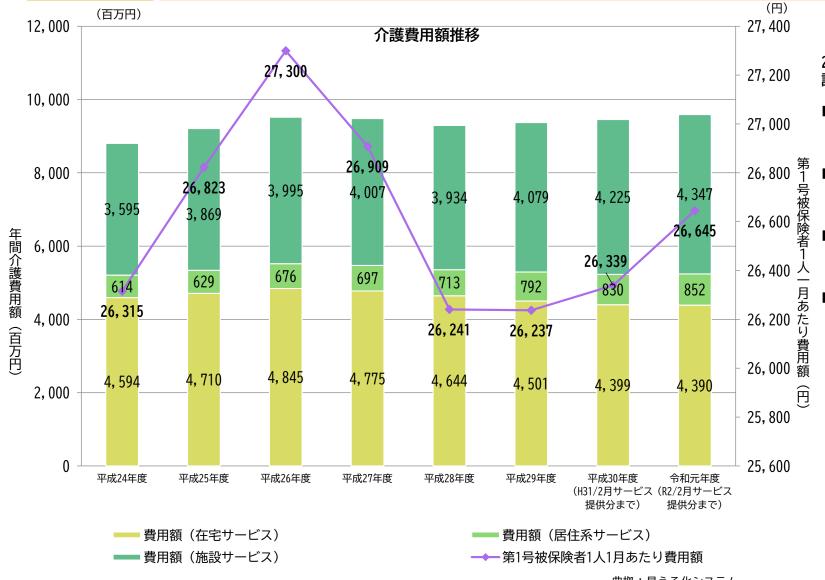
- ■認定者全体数(令和7年 令和2年) 94人増加(6,233-6,139) 増減率 1.5%増
- ■要支援1(令和7年-令和2年) 15人増加(934-919) 増減率 1.6%増
- ■要支援2(令和7年-令和2年) 3人増加(789-786) 増減率 0.4%増
- ■要介護1(令和7年-令和2年) 22人増加(1,475-1,453) 増減率 1.5%増
- ■要介護2(令和7年-令和2年) 14人増加(968-954) 増減率 1.5%増
- ■要介護3(令和7年-令和2年) 16人増加(775-759) 増減率 2.1%増
- ■要介護4(令和7年-令和2年) 17人増加(798-781) 増減率 2.2%増
- ■要介護5(令和7年-令和2年) 7人増加(494-487) 増減率 1.4%増

典拠:見える化システム

●介護費用額の推移

ポイント

介護費用総額は平成26年以降、微増減しつつ横ばい傾向。 内訳をみると、施設サービスの比重が増加



2012 (平成24年) ~2018 (平成30) 年の介 護費用額変化

- ■1人1月あたり費用額(平成30年-平成24年) 円/月 <mark>24円増加</mark>(26,339-26,315) 増減率 0.1%増
- ■在宅サービス費用額(平成30年-平成24年) 195百万円減少(4,399-4,594) 増減率 4.2%減
- ■居住系サービス費用額(平成30年-平成24年) 216百万円増加(830-614) 増減率 35.0%増
- ■施設サービス費用額(平成30年 平成24年) 630百万円円増加(4,225-3,595) 増減率 17.5%増

典拠:見える化システム